

◆債務負担行為補正

●ふるさと体験交流館
管理運営業務

【期間】
令和5年度から令和9年度

【限度額】
6000万円

【問】 渡部 英幸 議員

ふるさと体験交流館（宿泊施設おたて）の利用実績と年間経費は。

【答】 ふるさと振興課長

令和3年度利用者は1546人で年間経費は1700万円。売り上げが1800万円なので若干プラスになっている。



▲街道 Hostel おたて

【問】 吉田 修 議員

介護サービス給付費の補正はコロナによる影響か。

【答】 町民税務課長

コロナの影響でなく、居宅介護の利用実績と施設介護の利用実績に増減があったため。

国民健康保険特別補正予算（第3号）	432万円追加
簡易水道特別会計補正予算（第2号）	150万円追加
公共下水道特別会計補正予算（第1号）	400万円減額
介護保険特別会計補正予算（第3号）	1400万円追加

意見書の採択

免税軽油制度の継続を求める意見書

【提案の理由】

地域経済に計り知れない悪影響を与えることが懸念されるため、免税軽油制度の継続を求めるため提出するもの。

全員賛成で採択

特別委員会設置

【名称】	議会改革検討特別委員会
【目的】	より町民に必要とされる議会構築のため、調査研究を行うことを目的とする。
【期間】	本委員会の目的が達成するまでとする
【委員構成】	委員長 五十嵐 敏 夫 副委員長 高橋 浩 之 委員 議員 全 員

令和4年第5回臨時会

（会期：10月6日）

令和4年10月6日に開かれた臨時会では、条例の改正、請負契約の締結、一般会計補正予算について審議可決。

【問】 渡部 英幸 議員

この入札に対する指名業者数と応札者数及び落札率は。

【答】 農林建設課長

業者は6社指名にて3社が応札。落札率は94・48%。

【問】 高橋 茂美 議員

ライスセンターの現在の処理能力及び建設後の処理能力は。

【答】 農林建設課長

現在50haほどの処理能力であるが導入後は約80haの農地面積の処理が可能となる。

【提案理由】

農地集積に伴い、新たなライスセンターを建築するもの

契約の目的 令和4年度ライスセンター建築工事
契約の方法 指名競争入札
契約金額 1億3750万円
契約の相手方 宮城県仙台市青葉区中江二丁目23番20号
阿部建設株式会社

令和4年度
一般会計補正予算
5000万円追加
(第5号)

【主な歳入】

国庫補助金	1340万円
農林水産業費補助金	1474万円
地方創生交付金	986万円

【主な歳出】

住民税非課税世帯支援金	1300万円
物価高騰支援事業（全町民に1万円の商品券支給）	1330万円
農機具自動操舵システム及び除草剤散布ドローン購入	1913万円

◆条例の改正

◆職員の育児休業に関する条例の一部改正

【提案の理由】
国家公務員の育児休業改正に伴い、非常勤職員の育児休業条例を改正するもの。

【問】 五十嵐 敏夫 議員
農機具自動操舵システムの内容と作業軽減化はどのくらいか、又、どこに配置するか。

【答】 農林建設課長

携帯電話を利用し、GPS機能を組み合わせ自動で操作を行うもの。15%から20%の労力軽減に繋がると考える。ライスセンターの備品として装備する。